

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		すまいる		公表日 令和 8年 2月 28日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 運営・ 体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	0%	100%	対象児童各々に適切な教材の選択ができていない。訪問支援員が持参する教材リストを作成する等、現場での実践に役立てていく	併設する児童発達支援やリハビリテーションでの児の様子を訪問時に具体的に伝えられるように、写真や動画を用意していきたい
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	0%	100%	希望者に対して対応できる職員が少ないため、人員の確保、従業者のスキルアップの向上が課題として挙げられる	保護者からの保育所等訪問の希望に対応していくことができるように、経験・知識が豊富な職員を配置していきたい
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	67%	33%	従前、訪問を行った日には職員間での情報伝達・共有を行っており、挙げられた課題等があれば解決に向けて意見交換の機会も併せて設けている	このサイクルについて、関係する職員が分かりやすいよう図式化等で表示しておけると良い
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者向け評価表による保護者から頂く意見から、改善点を見出し、業務改善に繋がれるようにしている	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	訪問先で知り得た情報やこどもの姿は、職員間で周知をし、その際に意見を交換する機会を設けている	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%		
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	0%	保育所等訪問支援計画作成時には、ニーズ・課題を一人の職員が主観的に分析するのではなく、客観的に分析することができるように、個別支援計画作成会議を開催し、複数人の職員が意見交換を行っている	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	併設する児童発達支援の職員、リハビリテーション職員、看護師等、多職種が参加する職員会議で内容を検討している	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100%	0%		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		アセスメント項目を定期的に見直す機会が必要
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	67%	33%		計画の共有は行えているが、計画に沿って行えているかの確認方法が画一されていないので、検討していく
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	33%	67%	訪問支援員がチームの一員であるという自覚を持ち、事前の役割分担等情報伝達・確認の機会を設けていく	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%	0%		

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%	0%	訪問時のこどもの姿や、併用先のこども園での様子は、記録を徹底して行い、検証・改善に繋がられる体制を整えている	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	67%	33%	定期的なモニタリングは行っているが、訪問支援計画の見直しまでは実施できていない	モニタリング時に訪問支援計画の見直しが必要であるかを確認する
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	33%	67%		利用児が地域のこういった機関と関係しているか確認しながら、必要に応じて連携を取れる体制を整えていく
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100%	0%		
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	100%	0%		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	併用された児童発達支援の連絡帳面や電話伝達を通じて、日頃からこどもの課題や発達状況についての共通理解を図っている	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	33%	67%		どのような研修が開催されているか把握し、ご家庭に対して研修の機会や情報提供を行っていく
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	33%	67%	口頭説明は行っているが、文章等でしっかりとした説明が行えていない	今後は口頭説明だけではなく、訪問先施設向けの案内文を作成し活用する
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%		事業を活用する保護者やきょうだい児の交流の必要性を確認し、支援を行っていく
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	33%	67%	本事業についての広報活動が不十分	受け入れ可能件数などを考慮し、事業広報について検討・実施していく
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%	0%		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100%	0%		

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	0%		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	0%		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	67%	33%	他事業では実施しているが、本事業での実施ができておらず、また想定ができていない	本事業中の各種対応を想定し、必要に応じて訓練等を実施する
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	67%	33%	安全計画は作成しているが、本事業での想定ができていない	本事業中の各種対応を想定し、必要に応じて訓練等を実施する
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%		